

建設中のかもしか荘



水口頭首工



3月予算議会は3月25日の本会議で閉会しましたが、市議団ニュースでは、各常任委員会の概要を紹介しています。今回は小松正人議員の産業建設常任委員会の報告です。

産業建設常任委員会は3月18日に開催され、平成25年度特別会計等予算5件を審査しました。

■公共下水道事業予算

33億9100万円（前年度比11.0%増）

水口町つつじか丘他の面整備工事を着工。小松議員は土山オーデュ・ブールの汚染処理は焼却処分せずに堆肥化できるように求めたのに対し、現在検査分析を続けているとのこと。

■農業排水事業予算

8億6700万円（前年度比1.7%減）

信楽の朝宮地区事業は平成25年6月1日一部供用開始し、26年度末には完了予定。

■浄化槽管理事業予算（甲南町希望ヶ丘の下水道移管まで） 1億8000万円（30.5%減）

甲南町希望ヶ丘地域の浄化槽2ヶ所の維持管理経費、及び処理場解体経費が組まれています。

■野洲川基幹水利施設管理事業予算 1043万円

この予算に関して小松議員は、水口の頭首工から関係5市に配水される基幹用水路は、野洲川土地

改良区が保守管理しているが、水口地区では一部露出した部分があり老朽化したガードロープ・レールや隙間など危険箇所の保守点検と整備を指摘しました。

■水道事業会計

39億9673万円（前年度比2億9591万円の減）

- ① 突発的事故の復旧対応のため、24時間の待機体制をとり、修繕作業は業務委託となる。
- ② 平成25年10月より、料金徴収など包括業務として委託予定となる。
- ③ 旧水口浄水場加圧ポンプ所等の解体撤去工事が本年の計画で、その跡地の有効活用は決めていないとの説明。

このことに関し小松議員は、福井原発事故の想定から、びわこ汚染に対応して、市内自己水源確保は重要課題である。豊富な土山地域からの取水計画はあるのかと質問。答弁では、緊急配水管を各町にむけて整備計画をすすめているとのことでした。

国を減ぼすTPP断固反対 交渉参加やめよの声を大きく！

ストップTPP県民緊急集会

4月6日（土）午後、雨の中「ストップTPP！県民緊急集会」が大津市のなぎさ公園で開かれました。県農業協同組合中央会や県医師会、県町村会、日本共産党県委員会など県内の222団体と個人でつくる「TPPから県民のいのちと暮らし／医療と食を守る県民会議」が呼びかけ、激しい風雨をうけて中嶋甲賀市長など約1000人が参加しました。日本共産党から穀田恵二国会対策委員長・衆院議員や、坪田いくお参院選挙区候補とともに、甲賀市議員団も参加しました。



日本共産党

甲賀市議団ニュース

2013年4月14日 NO126



安井 直明
土山町前野 541
Tel 67-0147
Fax 67-1660



小松 正人
水口町名坂 128
Tel 62-9652
Fax 76-0150



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765